

ながみね

離任式号



大澤 彰介 先生(常滑市立常滑東小学校へ)

この度、常滑東小学校に異動しました大澤彰介です。10年ぶりの小学校での勤務では、初日にうさぎ小屋の世話をし、昨日は花を花壇に植えたり、児童用のタブレットの設定をしたりしました。多岐にわたる仕事内容もあり、私自身の生活は転職したかのように大きく変わりました。ただ、日間賀島で過ごした日々と変わらないこともあります。それは、常滑東小学校の校舎から見える海を眺めているときです。海を眺めているときに「島の方々も同じ海を見ているんだ」と思うだけで心強く感じます。子どもたちや島の方々とは過ごした時間が、今の私を作り、支えてくれています。3年間、日間賀中学校、そして日間賀島の歴史に関われたことが、私の「誇り」であり、「財産」です。お世話になりました。



伊藤 彰浩 先生(東海市立名和中学校へ)

今年から東海市立名和中学校で働いています。日間賀中学校では3年間お世話になりました。日間賀島での3年間の思い出してみると、いろいろなことに挑戦させていただきました。授業、部活動、行事などとてもよい経験となり、今の学校でも生かされています。日間賀島の生徒たちはとても純粋で、前向きで、何事にも一生懸命でした。その姿に感化され、私も「何かできることはないか」と考えるようになりました。そして、私だけでは生徒たちの思いを実現できないと感じた時は島の方々に相談しました。すると、当たり前かのように協力してくださいました。「子どもたちの思いや夢を実現させてあげたい。」という信念を感じました。

私自身教員として未熟でまだまだ分からないことばかりです。ただ、この3年間で教員として最も大切なことを教えてもらったように思います。「子どもは島の宝」この言葉を胸に刻み、子どもたちの成長のためにこの職業を続けていきます。



杉浦 俊平 先生(半田市立半田中学校へ)



私は3年前、日間賀中学校に赴任して教員人生をスタートしました。日間賀島での生活で、たくさんの人と出会い、ともに過ごすことのできた3年間は私にとって誇りであり、かけがえのない宝物だと感じています。幸せ者だと思います。今でも、ふとしたときに日間賀中の生徒のみんなを思い出すことがあります。給食で牛乳を飲み終わったとき、聴きなじみのある音楽が流れたとき、ジャニーズの話をしているとき、アルパカやパンダを見たとき。いろいろな思い出とともに過ごしてきた何気ない時間が今でもパワーをくれます。またいつの日かお互い今よりも何倍も何十倍も成長し、やる気みなぎる表情で会えることを楽しみにしています。3年間、本当にありがとうございました。



日比 亮太 先生(安城看護学校へ)

「何で先生になったんですか」最初の授業での生徒からの質問で、「お金のため」と我ながら夢のないことを言いました。それが当時の正直な答えでもありました。5年という長きにわたり、務めさせていただきましたが、1年経ちやりがいを感じ、2年経ち生き甲斐となり、3年経ち天職だと思えるほどになり、心の報酬もたっぷり頂戴しました。

中学生という年齢にしか出せない感性に触れ、生徒たちに、育ててもらうことができました。先生方も働きやすい環境を作ってくれたおかげで、仕事というよりは遊びの延長感覚で、勤めることもできました。本当に居心地がよかったです。しかし、居心地のよい場所にとどまるのは、ステップアップの機会も少なく、いつかは引き際をと考えており、決断した次第です。

日間賀島で過ごした日々は、とてつもなく大きな財産となりました。ただならぬ感謝の気持ちを込め、結びとさせていただきます。



渡邊 縁二 先生(常滑市立鬼崎中学校へ)

日間賀中学校の皆さん、こんにちは。渡邊縁二です。皆さんと過ごした数学の授業、男子バレーボール部に参加していた時間は、私にとって幸せな時間でした。皆さんや先生方が温かく迎えてくれたこと、心に染みます。こんな素敵な学校は他にはありませんよ。

新入生の皆さん、新しい先生方、そして皆さんで素敵な学校生活を送ってください。私も新天地で頑張ります。



ありがとうございました!

